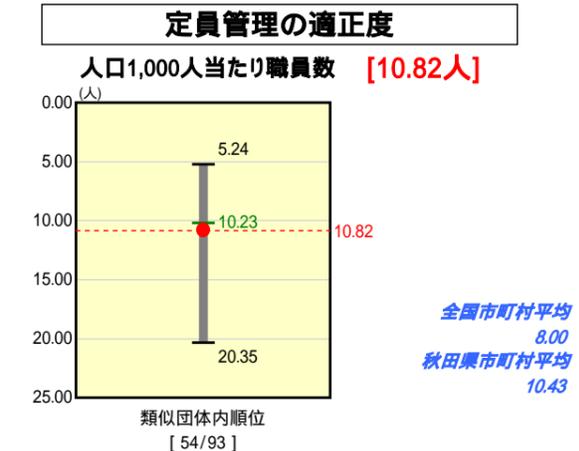
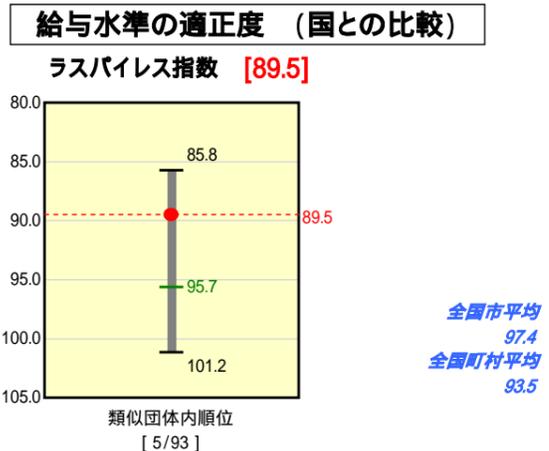
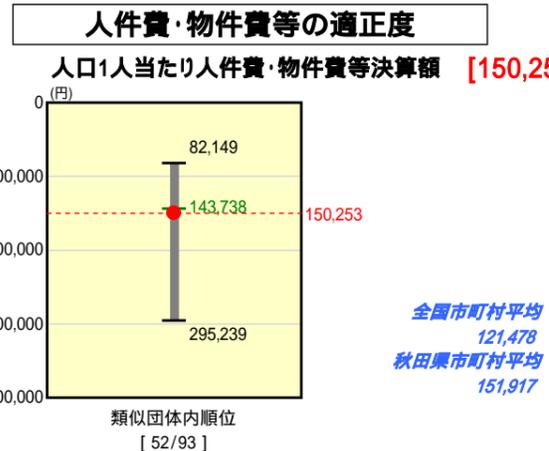
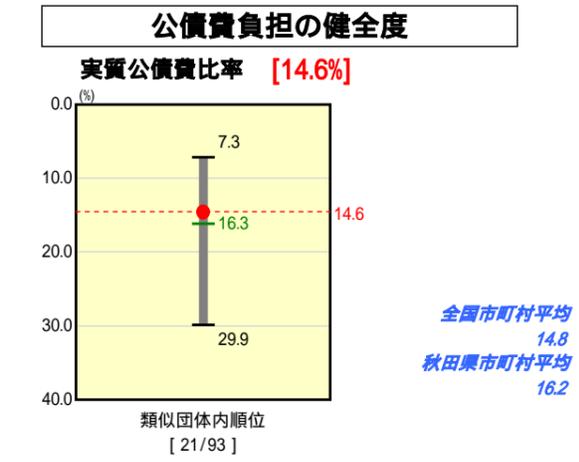
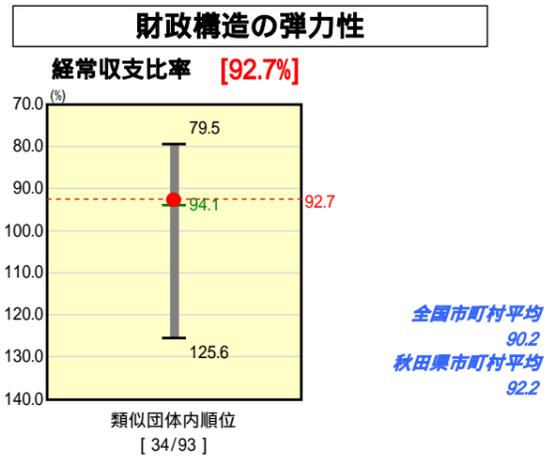
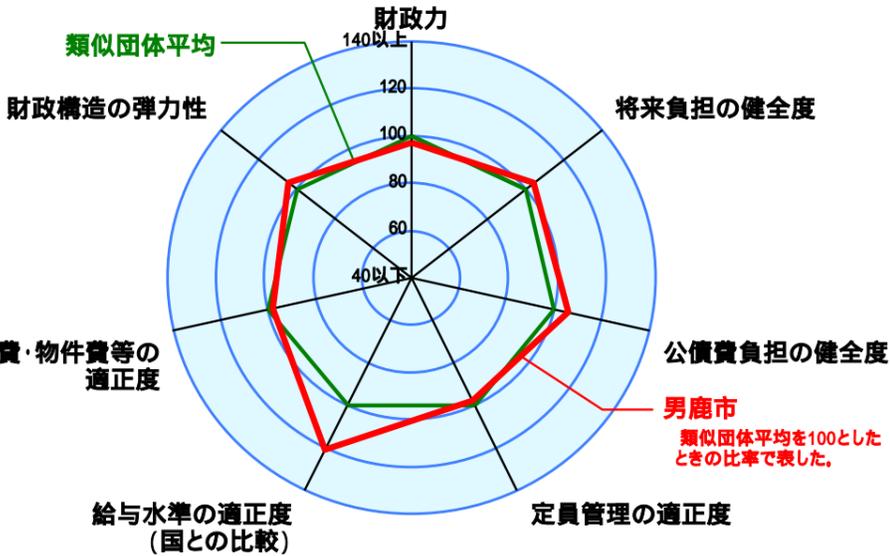
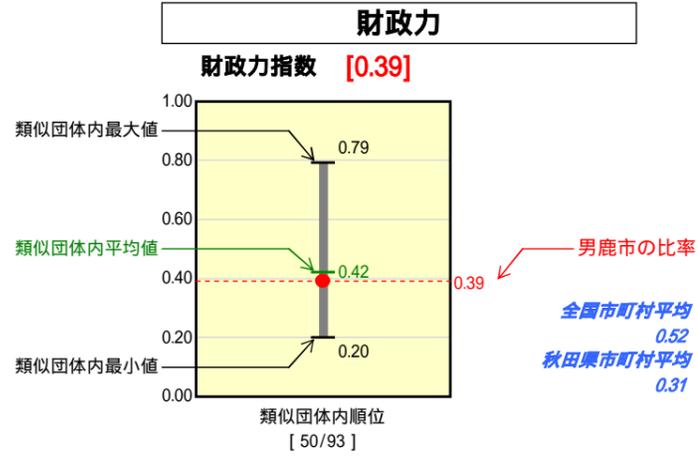


# 市町村財政比較分析表(平成17年度普通会計決算)

## 秋田県 男鹿市

人口	35,773 人(H18.3.31現在)
面積	240.80 km <sup>2</sup>
歳入総額	17,825,659 千円
歳出総額	17,535,355 千円
実質収支	168,223 千円



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

### 分析欄

**財政力指数** : 前年度より0.02ポイント上昇しているが、類似都市の平均を下回っている。

**経常収支比率** : 前年度より0.1ポイント改善し、類似都市の平均を下回っているが、扶助費及び特別会計への繰出金に加え、清掃組合等への負担金が増加したことで、財政運営を圧迫している。今後は行政改革大綱に基づき、徹底した事務事業の見直し、経常経費の節減に努め、財政構造の弾力性を確保する。

**人口1人当たり人件費・物件費等決算額** : 類似都市の平均を上回っているため、今後とも適切な定員管理に努めるとともに、事務事業等の見直しによる節減を図る。

**ラスパイレズ指数** : 類似都市の中では、低い水準にある。今後とも人事院勧告等に沿って、給与の適正化等に努める。

**人口1人当たり地方債現在高** : 類似都市の平均を下回っているが、今後も行政改革大綱に基づき、適切な地方債管理に努める。

**実質公債費比率** : 類似都市の平均を下回っているが、今後も行政改革大綱に基づき、適切な地方債管理に努める。

**人口1,000人当たり職員数** : 類似都市の平均を上回っている。このため定員適正化計画に基づき、退職者の補充を最小限に止めることを基本とし、平成21年度までに66名を削減する。